

事業番号	10 04 06	事業改善シート（令和7年度実施事業分）				☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業	部局	林務部	課・室	森林づくり推進課				
		実施期間	S33 ～	E-mail	choju @ pref.nagano.lg.jp				

1 現状と課題

- ・野生鳥獣による農林業被害は、10年間で約4割減となるなど減少傾向にあるが、近年は減少幅が小さくなっている。
- ・農林業被害防止のためには、緩衝帯整備や誘引物の除去を行う「生息環境対策」、侵入防止柵設置等の「防除対策」、加害個体等を対象とした「捕獲対策」及び「ジビエ振興対策」を組み合わせた総合的な対策が必要となる。
- ・近年、全国的にツキノワグマの目撃数や人身被害件数が増加傾向にあり、県民の命を守り、暮らしの安全を確保するため、部局間及び市町村等関係機関と連携した広域的な被害対策の取組が必要である。

2 事業目的

- ・鳥獣の保護及び管理並びに狩猟の適正化に関する法律及び鳥獣保護管理事業計画に基づき、関係者が連携をしながら役割を果たすことにより、人と鳥獣との適切な関係を構築し、生物多様性の確保及び生活環境の保全、農林業被害の軽減を目指すとともに、信州ジビエの活用により、農山村の活性化に資する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①地域が連携して取り組む総合的野生鳥獣被害対策
- ・市町村等が取り組む農林業被害防止のための捕獲・防除・生息環境整備等の総合的な対策への支援
 - ・ツキノワグマによる人身被害ゼロを目指して、きめ細かな情報発信を展開するほか、市町村におけるゾーニング管理導入を支援
 - ・ニホンジカを効果的かつ持続的に捕獲できる技術の実証
 - ・ツキノワグマの出没防止および人身被害の回避のための対策を実施
 - ・ツキノワグマ被害の未然防止と住民の安心・安全の確保に資する行政対応力の向上を図るため、市町村及び県の担当職員等への研修等を実施
 - ・捕獲した鳥獣を安全安心な地域資源として利活用するため、専門家によるジビエの衛生管理指導と放射性物質検査を実施
- ②特定鳥獣保護管理の推進
- ・特定鳥獣保護管理検討委員会及び専門部会において検討を行い、第二種特定鳥獣管理計画を策定
 - ・次期計画策定の基礎資料とするためのツキノワグマ保護管理計画策定調査等を実施

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度	R6年度	R7年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績			
①	農林業被害額	千円	774,674	849,948	↘	832,689 (速報値)	↗	759,181	未達成 令和5年度の被害額を基準に今後5年間で被害額の-5%を達成するため目標値を設定している。 ※R6年度実績値を速報値から確定値に更新しました（修正前：829,804、修正後：849,948）
②	第二種特定鳥獣管理計画の計画数	件	5	5	→	5	→	5	達成 生息数等が増加している5つの野生鳥獣に関して生息状況調査や特定委員会による検討を実施するため目標値を設定している。

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （☆印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値	年／ 年度	数値
1-1②	人と自然が共生する社会の実現										

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R7年度	0	504,284	115,377	619,661	240,066	488,970	8.0
R6年度	0	407,381	△ 18,398	388,983	99,238	357,273	8.0
R5年度	5,841	476,440	△ 110,576	371,705	91,799	326,025	8.0

事業番号	10 04 06	事業改善シート（令和 7 年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	

7 主な取組実績と成果

①地域が連携して取り組む総合的野生鳥獣被害対策

- ・延べ194団体で地域の現状に応じた対策を実施した。
- ・佐久地域においてはニホンジカ、イノシシ、ハクビシンの捕獲対策を支援し、木曽地域においては、ニホンジカ、ニホンザル、イノシシ、ハクビシンの捕獲対策を支援することで、野生鳥獣による被害軽減に寄与した。
- ・ツキノワグマの生息状況等調査を行い、生息状況、被害発生状況の把握と共に被害対策の実施状況等の解析を実施した。
- ・クマ緊急銃猟の対応マニュアルの作成や緊急銃猟訓練の実施、また緊急銃猟実施準備に対する経費を支援した。
- ・市町村からのツキノワグマ目撃情報を即時的に収集・公開するためのプラットフォーム「けものおと2」を導入し、県ホームページで運用を開始した。
- ・センサーカメラを市町村等に貸与し、出没監視体制の強化を図った。
- ・緊急的なドローンによる加害個体の搜索体制を構築した。
- ・ツキノワグマによる人身被害を未然に防ぐため、専門家派遣等による出没箇所の点検や防除対策指導等を実施した。
- ・ツキノワグマ出没時の体制構築として全県の広域ゾーニング案の作成するとともに、市町村職員向けのゾーニング研修会を開催した。

②特定鳥獣保護管理の推進

- ・特定鳥獣保護管理検討委員会及び専門部会において検討を行い、自然環境への影響及び農林業被害の軽減を図りつつ、増えすぎたニホンジカを適正な生息密度に維持するため、第二種特定鳥獣管理計画（第6期ニホンジカ管理）を策定した。
- ・当計画の策定にあたっては、関係機関への協議、市町村長の意見、公募による県民意見を踏まえた上で策定した。
- ・策定した計画は、県ホームページで公表するとともに、市町村長、関係機関へ通知し、広く周知を行った。

8 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標 ①	農林業被害額	R6年度推移	↘	R7年度推移	↗	達成状況	未達成
地域の実情に応じた被害防除対策や加害鳥獣の捕獲を実施し、前年度に対し被害額は減少したものの、わなへの警戒心が強い「スレジカ」の増加等の要因により、目標額の達成には至らなかった。							
指標 ②	第二種特定鳥獣管理計画の計画数	R6年度推移	→	R7年度推移	→	達成状況	達成
ニホンジカの計画に関して、調査等による現状の生息状況の反映や有識者等の意見を聴取することにより、現状に即した計画の策定ができた。							

9 今後の事業の方向性

(1) 上記 7、8 及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・効果的な被害防除対策を実施するとともに、引き続き加害鳥獣の捕獲対策を支援する必要がある。
- ・野生鳥獣による農林業被害の減少、人身被害の防止を図るためには、有害鳥獣捕獲の担い手の確保が必要であることから、引き続き新規免許取得者の確保及び既取得者の育成を図る必要がある。
- ・ツキノワグマの生息域と人の生活圏との棲み分けを図るとともに、人身被害を防止する必要がある。

(2) 事業改善の方策

- ・行政と地域が被害状況を共有し、野生鳥獣被害対策チーム（林務課、農業農村支援センター職員等）を中心に地域へ被害対策などの技術支援等を行い、総合的で効果的な対策を地域とともに推進する。
- ・狩猟経験の少ない捕獲技術者への実践的な研修等を実施し、地域への定着を図る。
- ・ツキノワグマ被害から県民の命を守り、暮らしの安全を確保するため、ゾーニング管理導入や侵入防止柵の整備による人とツキノワグマの棲み分けの徹底や、人の生活圏に侵入したツキノワグマの捕獲強化等の総合的な対策を実施する。

事業番号	10 04 06	細事業一覧（令和7年度実施事業分）		☐ 当初要求	☐ 当初予算案	☐ 補正予算案	☒ 点検
事業名	野生鳥獣保護管理事業		部局	林務部	課・室	森林づくり推進課	

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
1	狩猟対策事業		26,186 千円	31,438 千円	96,956 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	免許事務費	直接	狩猟の適正化を図るため、狩猟免許試験及び狩猟者登録を実施		
			狩猟免許試験 10地域で実施		
2	県営射撃場運営事業	直接	射撃場の改修工事を実施し、老朽化している県営施設を整備		
			整備箇所 1 か所（県営総合射撃場）		
3	安全狩猟実技訓練講習	委託	狩猟時の安全確保を図るため、第一種銃猟免許保持者及びわな猟免許新規取得者に講習を実施		
			講習会 21回実施		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
2	鳥獣保護管理事業		37,095 千円	47,866 千円	57,323 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	鳥獣保護監視員の任用等	直接	鳥獣保護監視員を配置し、鳥獣保護管理業務を適正に推進するために必要な情報収集等の活動を実施 鳥獣保護監視員任用数 116人		
2	特定鳥獣保護管理事業	直接 委託	・専門的見地から適切な特定鳥獣保護管理計画を策定するため、特定鳥獣保護管理検討委員会を開催 ・野生鳥獣の科学的、計画的な保護管理を図るため、第二種特定鳥獣管理計画策定獣種（R7はツキノワグマ）の生息状況等調査を行い、生息状況、被害発生状況の把握と共に被害対策の実施状況等の解析を実施 ・R6年度に実施した調査結果をもとに第二種特定鳥獣管理計画（ニホンジカ）を策定 特定鳥獣保護管理検討委員会委員10人、委員会2回開催 第二種特定鳥獣管理計画（第6期ニホンジカ管理）策定		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
3	野生鳥獣総合管理対策事業		242,173 千円	273,343 千円	325,352 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	野生鳥獣総合管理対策事業	補助金	・野生鳥獣被害対策を効果的に進めるため、個体数調整報奨金によりニホンジカやイノシシ等の農林業に被害を及ぼす有害鳥獣の捕獲に対する支援を実施 ・市町村等が行う野生鳥獣被害対策に対する経費的な支援を実施 ・ニホンジカ等の食害から再造林後の苗木を守るためのわなの見回り、機器の保守作業等の活動経費を支援 ・ツキノワグマの里地への出没防止及び人身被害の回避のため、クマの専門家派遣による指導・普及啓発の実施や、市町村が地域の出没要因や出没時の体制に応じて取り組む対策に対する支援を実施 ・市街地等人身被害に直結する場所に出没したツキノワグマの探索、捕獲等に要する経費に対する支援 ・市町村からのツキノワグマ目撃情報を即時的に収集・公開するためのプラットフォームを導入 ・クマ緊急銃猟の対応マニュアルの作成や訓練の実施、緊急銃猟実施準備に対する経費を支援 ・クマの専門家派遣による指導・普及啓発の実施や、生息状況・生息頭数の調査の実施、市町村が地域の出没要因や出没時の体制に応じて取り組む対策に対する支援を実施 支援対象 延べ194団体、クマ専門家派遣 113回		
2	野生鳥獣捕獲・管理事業	直接 委託	ニホンジカによる農林業被害軽減のため、警戒心が高まり従来の方法では捕獲が困難となったシカを、効果的かつ持続的に捕獲するため、優れた捕獲技術を有する捕獲者による捕獲実証を実施 センサーカメラ等を活用した効率的な手法によるシカ捕獲数 54頭		
3	野生鳥獣保護管理体制整備事業	直接 委託	・地域の被害対策における着実な推進と必要な人材の確保を図るため、実践的な研修等を実施 ・ツキノワグマの市街地出没時に関係機関が連携し迅速かつ的確な対応ができるよう、緊急出沒訓練を実施するとともに関係資機材の配備 ・繰越予算による市町村間の広域的な連携体制構築に向け支援を実施していく 研修会等の実施 16回、緊急出沒訓練の実施 5 地域		
4	クマ広報プロジェクト事業	直接 委託	・啓発動画の作成、キャンプ場や登山口等への看板の設置、啓発用ポスターの作成など、ターゲットに応じた分かりやすく身を守る行動につながる情報を効果的に発信 啓発動画の作成 5 本、看板製作 150個、ハンドブック作成 182,500部		
5	ツキノワグマゾーニング管理導入推進事業	委託	・市町村のゾーニング管理導入を支援 ・市町村向けゾーニング管理導入研修会の開催 全県広域ゾーニング案の作成 1 式、ゾーニング研修会の開催 1 回		

細事業 No.	細事業名		R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
4	ツキノワグマ被害対策緊急対応事業		— 千円	— 千円	2,876 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ツキノワグマ被害対策緊急対応事業	直接 補助金 委託	・ツキノワグマ出沒警報の発出時など、人身被害のリスクが高まった状況において、人身被害を回避するための緊急的な対策を実施 ・ツキノワグマの出沒監視に用いるセンサーカメラを市町村等へ貸与 緊急的なドローンによる加害個体の搜索体制の構築 1式		

細事業 No.	細事業名	R5年度 決算額	R6年度 決算額	R7年度 決算額
5	信州ジビエ総合振興対策事業	14,631 千円	4,326 千円	6,463 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	信州ジビエ生産体制整備	直接 補助金	衛生管理の専門家を通じ、食肉加工施設への衛生管理に関する指導を実施 安全なジビエを提供するための放射性物質検査を実施	
			食肉加工施設 2 施設への指導、放射性物質検査 532件	